

第5回栗東健康運動公園整備懇談会概要

1. 開催日時 令和7年3月18日（火） 19時30分～20時30分

2. 開催場所 市役所 危機管理センター3階 大研修室

3. 出席者数 会員17名中12名（うち代理1名）

4. 内 容

- ・基本設計業務と進める中で想定事業費が約24億円から約39億円になったこと、また、全体事業費に対して国費、JRA 支援金、市費等の内訳の説明。
- ・経堂池については用地買収の上、一部を埋立て、芝生広場とすることを説明
- ・今後の方針について、基本設計において軟弱地盤対策をしていく必要性が出てきた等により、造成工事を2年延伸し開園時期を令和12年から令和14年に延期することを説明。
開園時期から逆算して公募、設計等も2年遅らせる予定。
- ・北側の調整池整備にあわせ、北側芝生広場の令和11年先行開園を想定し事業を進める旨を説明。
- ・事業期間の延伸に伴い懇談会会則を修正し、懇談会の設置期限をR6年度末から2ヵ年延伸することを事務局より提案し、了承を得る。

意見交換における主な意見は以下のとおりです。

（芝生広場について）

- ・令和11年の先行開園は、北側の調整池と芝生広場のエリアだと思う。北側の芝生広場は何か遊具を置か、それとも広場としておくのか？
→北側広場は、今後ボランティアサークルなどを作って、そこを議論しながら作っていけるスペースとしたいと考えている。14年でいったん公園は完成するが、その後もより良い公園になる様にしていきたい。
- ・公園の遊具については、具体的に検討できる時期がくればどのような遊具がよいのか写真をつかったアンケートなどをやってもらえればと思う。
→大きな方向はこういう場で意見を頂いて、遊具にも流行りがあるので、詳細は整備が近づいた時点でまたアンケート等の意見聴収を考える。

（進入路について）

- ・車で公園に右折で入る場合、どうするのか？渋滞が心配。
→イベントなどの時は誘導員などを配置するが、平常時は気を付けて入ってもらうことになる。
- ・公園の反対側の用地も使って立体交差で入れるようにしたら良いと思うが。
→立体交差の進入路を作る計画はない。現在パイパスの側道は国の管理だが、将来市道になるので、誘導についてもしっかり対応していきたい。

（その他） クラウドファウンディングの活用、工事期間、小野東交差点の改良、近隣工事との連携・情報共有 等について意見がありました。

※当日回答及びその他意見については、別添「第5回 栗東健康運動公園整備懇談会 当日質疑及び意見シート集約」を参照してください。